

柏崎市立博物館友の会 ◆ 〒945-0841 新潟県柏崎市緑町8-35赤坂山公園内 TEL 0257-22-0567

このお宝どこに…？



椎谷観音堂本堂

神社やお寺を訪ねたとき、皆さんは建物のどこを見ますか？重量感あふれる屋根の形、風雪に耐えた柱の浮き立つ木目、…いろんな見どころがありますが、人目を引く華やかな彫刻も見どころの一つです。柏崎の社寺彫刻といえば番神堂を思い起こす方も多いと思います。しかし、多くの大工職や彫刻師が腕を競っていた江戸後期から明治時代の建築物には、優れた意匠の彫刻が多いのです。

写真の建物は市指定文化財(史跡)の椎谷観音堂本堂です。縁起によると弘仁年間(810～823)創建の古寺で、現在の本堂は明和7(1770)年9月に再建されたものです。茅葺のどっしりした入母屋屋根の下には、要所に彫刻を配した木軸部が狂いなく建っています。建物正面にせり出す向拝廻りには、木鼻の獅子や猿といったスタンダードな彫刻もありますが、向拝の軒下に入って見上げると咲き誇る牡丹の花が目に入ります。建築彫刻は一般に江戸時代に入ると彫りが深くなり、江戸末期には現在に近い複雑なものになります。江戸後期に差し掛かる時期のこの彫刻は、構造上の役目を果たしながらも透かし彫りに近く、写実性に富んでいます。時代を先取りした完成度の高い彫刻を探して、古社寺探訪も楽しいものです。「神(仏)は細部に宿る」を体感してみてください。

(学芸員 高橋深雪)

赤坂山公園の自然観察会

令和元年9月14日(土) 参加者12名

講師の布施公幹氏から赤坂山公園で見られた、23種類の植物について詳しく学びました。柏崎では暖流の影響が強く、南方系の樹木であるスダジイ（群生地としては北限）やシロダモが見られ、草本ではヤブランやヒメヤブランがあることを知りました。一方、北方系の樹木であるエゾイタヤや草本のヨツバヒヨドリなどについても学びました。室内では、観察できた植物の復習と、アケビ・ヒガンバナ・アジサイ・ノブドウについて、名前の由来・別名・種類・おそろしい迷信などについても学習することができました。



極楽寺(若葉町)のお宝拝見

令和元年9月25日(水) 参加者13名

国登録有形文化財が6棟ある極楽寺で、籠島浩恵住職から文化財について詳しく学びました。単瑞上人が制作した『観経曼陀羅』や『涅槃像』の刺繍は、とても精緻で驚きました。『観経曼陀羅』には、極楽浄土に往生する者が9つに分けられるという九品の往生や浄土のありさまを思い浮かべる十三観が描かれているとのこと。『涅槃像』には、12干支描かれているところに猫がいる意味や川の水は人間の命を表していることなど、描かれているものにはそれぞれ意味があると学び、とても感慨深い気持ちになりました。他にも多くの美術品や建築物を拝見し、貴重な時間を過ごすことができました。



ツルを使った花籠づくり教室

令和元年10月2日(水) 参加者12名

講師の小林幸廣氏からアケビのツルを使った花籠づくりを学びました。午前には柏崎市鯨波地内でアケビのツル採集を行い、午後から花籠づくりに挑戦しました。最初は講師から手伝ってもらっていましたが、コツを覚えると各自思うように作業を進めていました。

後日、参加した会員に話を聞いたところ、玄関に花を生けた花籠の写真を見せてもらいました。他の会員も自慢の花籠を玄関に飾っているそうです。



キノコ採集・観察会

令和元年10月14日(月・祝) 参加者7名

台風19号の影響で雨天となり中止の連絡を入れたところ、参加者からは是非実施してほしいという要望があったので実施しました。柏崎夢の森公園エコハウスを使用させていただき、テキストと持参したキノコで学習した後、公園内を散策しました。

雨は降り続いておりキノコの発生も少なかったため、山には入らず池の周りの植物を中心に講師の布施公幹氏から学びました。



新道柿栽培組合の職場見学

令和元年10月23日(水) 参加者9名

新道柿栽培組合組合長 鴨下純二氏から新道で柿を栽培するようになった経緯から、柿の正しい渋抜き方法まで詳しく学びました。組合では現在600本の柿を栽培しており、個人で栽培しているものも含めれば、新道では2000本もの柿の木があるそうです。また新道で栽培している柿は、「新道柿」と呼ばれ、アルコールで渋抜きをしているため、実は柔らかくとても甘いのが特徴とのこと。渋抜き方法は、アルコールをかけて、冷たいところに置くのではなく暖かいところに置くということを知り、「目からうろこ！」なんて言う参加者もいました。柿の栽培の大変さを知るとともに、やってみたい!という気持ちになる、楽しい見学会でした。



群馬県の旅 秋の一日を楽しむ旅

令和元年10月27日(日) 参加者20名

天候の心配をしていましたが、高速道路で群馬県に入ると青空が広がっていました。榛名山では約20分歩いたので、天気が良くて本当に良かったと参加者同士で話をしていました。榛名神社本殿まで、国指定重要文化財の「随神門」や国指定天然記念物の「矢立杉」など、多くの文化財を眺めながら歩き、とてもいい散策コースでした。本殿では、圧巻する大きさの「御姿岩」を見上げて、その大きさに心を打たれました。ロープウェイで榛名山山頂に着くと、澄んだ空気を吸いながら、絶景を眺めることができました。午後は、全国でもトップクラスの人気を誇る道の駅川場田園プラザで個々自由にお買い物を楽しみました。参加者のみなさんは、疲れた様子もなく、笑顔で1日の旅を楽しんでいました。



和菓子づくり教室

昨年度、大変好評でした和菓子づくり教室を今年度も実施します。見て綺麗、食べて美味しい和菓子づくりに挑戦してみませんか。色々な植物の形を作って御家族の御土産にしませんか。

日時 1月25日(土) 9:00～12:00
 会場 大洲コミュニティセンター 調理室
 柏崎市赤坂町3-14 ☎24-4787
 定員 20名(定員は先着順、中学生以上)
 講師 金子 豊氏(最上屋菓子職人)
 参加費 会員1,000円、非会員1,500円
 持ち物 エプロン・タオル
 申込方法 友の会事務局へ ☎22-0567



うどん打ち教室

友の会では初めてとなる、うどん打ちに挑戦しませんか。そして、美味しく食べましょう。

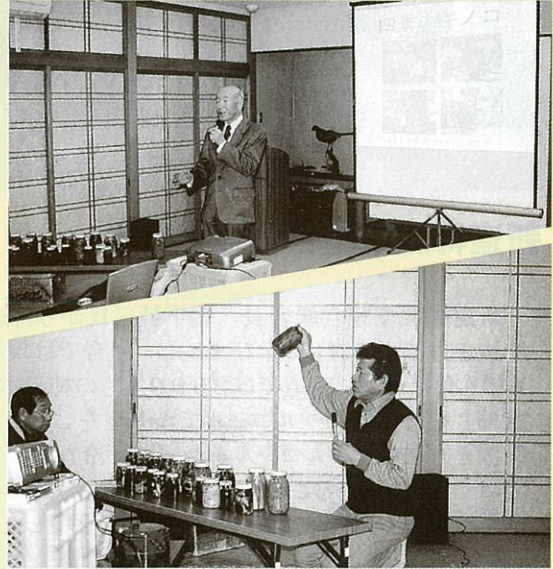
日時 2月16日(日) 9:00～13:00
 会場 大洲コミュニティセンター 調理室
 柏崎市赤坂町3-14 ☎24-4787
 定員 20名(定員は先着順、中学生以上)
 講師 田村 光一氏(西山手打ちそば会)
 参加費 会員1,000円、非会員1,500円
 持ち物 エプロン・タオル・頭を覆うもの
 申込方法 友の会事務局へ ☎22-0567



第23回 きのこの四季を見る・食う会

春季恒例事業のキノコについて学習しませんか。美味しいキノコ汁も堪能できます。会場がいつもと違いますので注意してください。

日時 3月20日(金・祝) 13:30～16:30
 会場 大洲コミュニティセンター 和室
 定員 50名(定員は先着順)
 講師 柏崎きのこ研究会会員
 参加費 無料
 申込方法 友の会事務局へ ☎22-0567



友の会事務局就任あいさつ

今年度4月より友の会事務局に就任しました、林瑞紀と申します。当館には平成26年から3年間勤務しており、その際にも友の会の皆様には大変良くしていただきました。この度友の会事務局として一緒に活動できること、とてもうれしく思っています。

会員の皆様のお顔を覚えたいと考えておりますので博物館にお寄りの節は、お声がけをお願いします。

今後ともご指導のほど宜しく願い申し上げます。



編集後記

友の会通信第177号をお届けします。秋はお寺と神社関係の事業、そして柿栽培組合の職場見学を実施し、参加者からは好評をいただきました。冬季は和菓子・うどん・キノコ汁と美味しくいただく企画となりましたので是非ご参加ください。来年も皆様にとって良い年となりますことをお祈り申し上げます。

(友の会通信編集委員 横村欣宏)